



1 避難情報などを入手しよう

避難情報や気象情報入手できるようにしておきましょう。
テレビやラジオ、市・町の防災情報などから、正確な情報を入手しましょう。

ひょうご防災ネット <http://bosai.net/>

「ひょうご防災ネット」に登録すると、兵庫県や市、町が出す緊急情報のほか、地震や津波、気象警報等の情報がメールで携帯電話等に送られてきます。



気象情報

地震、津波、気象警報、土砂災害警戒情報、河川洪水予報等

緊急情報

避難情報等

お知らせ情報

防災マメ知識や防災の心得、生活安全情報などを配信

メール例

月日時分

兵庫県の気象警報情報が発表されました。

警報発表

市：大雨

市：洪水

以上の発表がありました。

注意 登録は無料ですが、接続料、メール受信料がかかります。

2 非常持ち出し袋を準備しよう

非常持ち出し袋の置き場所を決め、家族みんなで確認しておきましょう。

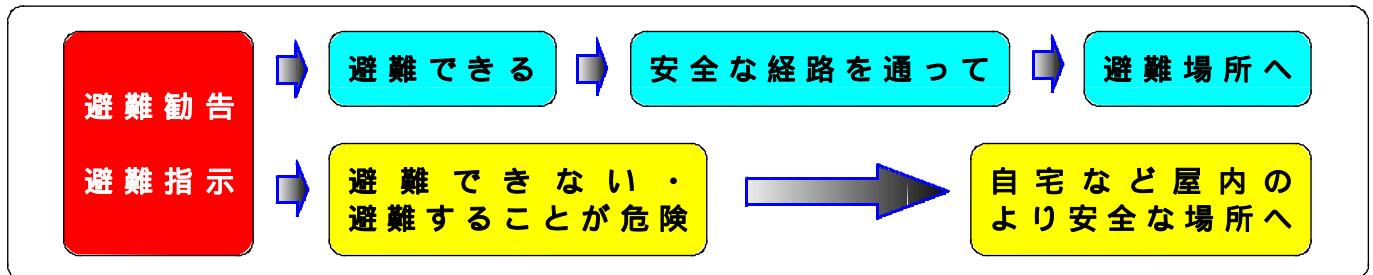
非常持ち出し品の一例

食料品など 飲料水 乾パンやクラッカーなど レトルト食品 缶詰 缶切り など
医薬品など 常備薬 救急医薬品 予備の眼鏡 防災頭巾やヘルメット など
衣類・日用品 下着 タオル 雨具 懐中電灯 ラジオ 電池 軍手 マスク カイロ など

避難時に両手が使えるよう、リュックサックなどに入れておくようにしましょう。

3 避難場所、避難経路を確認しよう

津波時の緊急避難場所、風水害時の避難場所など、自宅や学校、職場にいる時など、いろいろな場面での避難先と避難経路を考えておきましょう。



4 家族との連絡方法を確認しよう

家族や知人との間で、安否確認の方法を決めておきましょう。

災害用伝言サービス

災害用伝言ダイヤル 災害用伝言板 災害用ブロードバンド伝言板 などがあります